



SLM Solutions Group AGの買収について

金属アディティブマニュファクチャリング業界におけるリーディング・プレイヤーを目指す

2022年9月2日

株式会社 **ニコン**

エグゼクティブ・サマリー

1. 当社の事業戦略
2. 本買収の概要
3. SLM社の概要
4. 本買収の意義
5. 取引概要

取引概要

- 当社は金属アディティブマニュファクチャリング（「AM」）装置の開発・製造における世界有数の専門会社であるドイツのSLM Solutions Group AG（「SLM社」）と本買収に関する投資契約を締結、全株式取得に向け公開買付けを実施することを決定、本買収に要する資金の総額は€622MM⁽¹⁾（840億円）⁽²⁾の見込
 - 2022年9月にSLM社から発行済株式数の約10%にあたる€45MMの増資を引受け
 - 1株当たり€20.00に相当する価格でSLM社の普通株式及び転換社債（但し、買付価格が転換価額を上回る転換社債に限る）に対する公開買付けを開始予定（「本公開買付け」）
 - SLM社の株式及び転換社債を保有するElliott International, L.P.、ENA Investment Capital LLP及びSLM社創業者のHans-Joachim Ihdeと、本公開買付けへの応募につき、取消不能契約を締結
- SLM社のスーパーバイザー・ボード及びマネジメント・ボードは、本件に対して賛意を表明
- 関係当局からの承認等を経て、本公開買付けは2023年1～6月に完了を想定（本公開買付けにおいて下限応募株式数は設定無し）

SLM社の概要

- SLM社はマルチレーザー技術を活用した高生産性・大型部品向け産業用金属3Dプリンターの開発・製造における世界有数の専門会社
- 宇宙航空、自動車分野等において、世界150以上の有力企業等に対して750台以上のLaser Powder Bed Fusion（L-PBF）方式の金属3Dプリンターを納入

本買収の意義

- 当社は、本買収を通じて、世界中の顧客に革新的なものづくりのソリューションを提供し、金属AMの分野における世界的リーディング・プレイヤーを目指す。また、デジタルマニュファクチャリング事業を戦略事業と位置付ける現行中期経営計画の一層の推進を目指す
- 本買収を通じて、当社は以下の実現を目指す
 - 成長が期待される金属AM領域で、ブランド力と市場シェアを獲得
 - 金属AM業界の主流であるL-PBF方式の製造・販売プラットフォームの獲得
 - SLM社のワールドワイドで多岐にわたる顧客や多様なアプリケーションの獲得
 - AM領域において経験豊富なSLM社のマネジメントと優秀なエンジニア、セールス人材の獲得

注記(1). 100%買収を前提とした完全希薄化後株式に基づいて算出。完全希薄化後株式は、発行済株式数に、増資により発行予定の株式数及びSLM社が発行している転換社債（但し、本公開買付けの買付価格が転換価額を上回る転換社債に限る）が全て普通株式に転換されたと仮定した場合の増加株式数を加味して算出

注記(2). €1あたり135.00円で換算

1. 当社の事業戦略

- 2030のありたい姿実現に向けたステップ

2022 - 2025

顧客伴走フェーズ

お客様の欲しいモノやコトの「本質」を理解し、顧客のイノベーション創出を支援

2025 -

顧客牽引フェーズ

未来起点でお客様の課題を先読みし多様なソリューションでイノベーション創出を牽引

2022

お客様の欲しいモノやコトを
お客様にとって最適な方法で実現

- ソリューション提供の強化 -

2025
ありたい姿

2030
ありたい姿
人と機械が共創する
社会の中心企業

企業理念

信頼と創造

経営ビジョン

Unlock the future
with the power of light

1. 当社の事業戦略 - 中期経営計画の全体像

2025年のありたい姿

お客様の欲しいモノやコトをお客様にとって最適な方法で実現

全社方針

ソリューション提供の強化により、事業安定化と収益拡大を実現、
継続的に社会的・経済的価値を創出

「主要事業」安定化

映像

精機

顧客接点と提供価値を拡大し
安定収益を確保

「戦略事業」収益拡大

ヘルスケア

コンポーネント

デジタルマニュファクチャリング

有望市場・差異化領域で
顧客と新たな価値を創造

2025年度 数値目標

売上収益 7,000億円

営業利益率 10%以上

ROE 8%以上

経営基盤

サステナビリティ戦略、人的資本経営、顧客・従業員重視のDXを推進
技術・ものづくりという共通価値基盤でシナジー創出
コーポレートガバナンスの向上による透明性の高い経営

1. 当社の事業戦略

– デジタルマニュファクチャリング事業戦略 (1/2)



ありたい姿

光応用技術で、ものづくりの世界に革新をもたらす

運営方針

材料加工

- 付加・除去・リブレット3方式の加工を完成品、コンポーネント、受託加工サービスで提供

ロボットビジョン

- 自動車・電子分野から展開

レーザーレーダー

- 自動車・航空分野で顧客と共同開発

X線とCT

- EV用バッテリー検査分野に注力

インライン計測

- 生産工程のデジタル化を推進

収益計画

アライアンスも活用し、年率10%以上の売上成長へ

事業に関連性の高いトレンド



成長ドライバー

「材料加工」と「ロボットビジョン」

注記(1)。「材料加工」と「ロボットビジョン」は報告セグメント「コンポーネント」事業、その他のビジネスは報告セグメント「産業機器・その他」に属する

1. 当社の事業戦略

– デジタルマニュファクチャリング事業戦略 (2/2)



独自の提供価値を組み合わせ、新たな市場を形成

社会・産業ニーズ

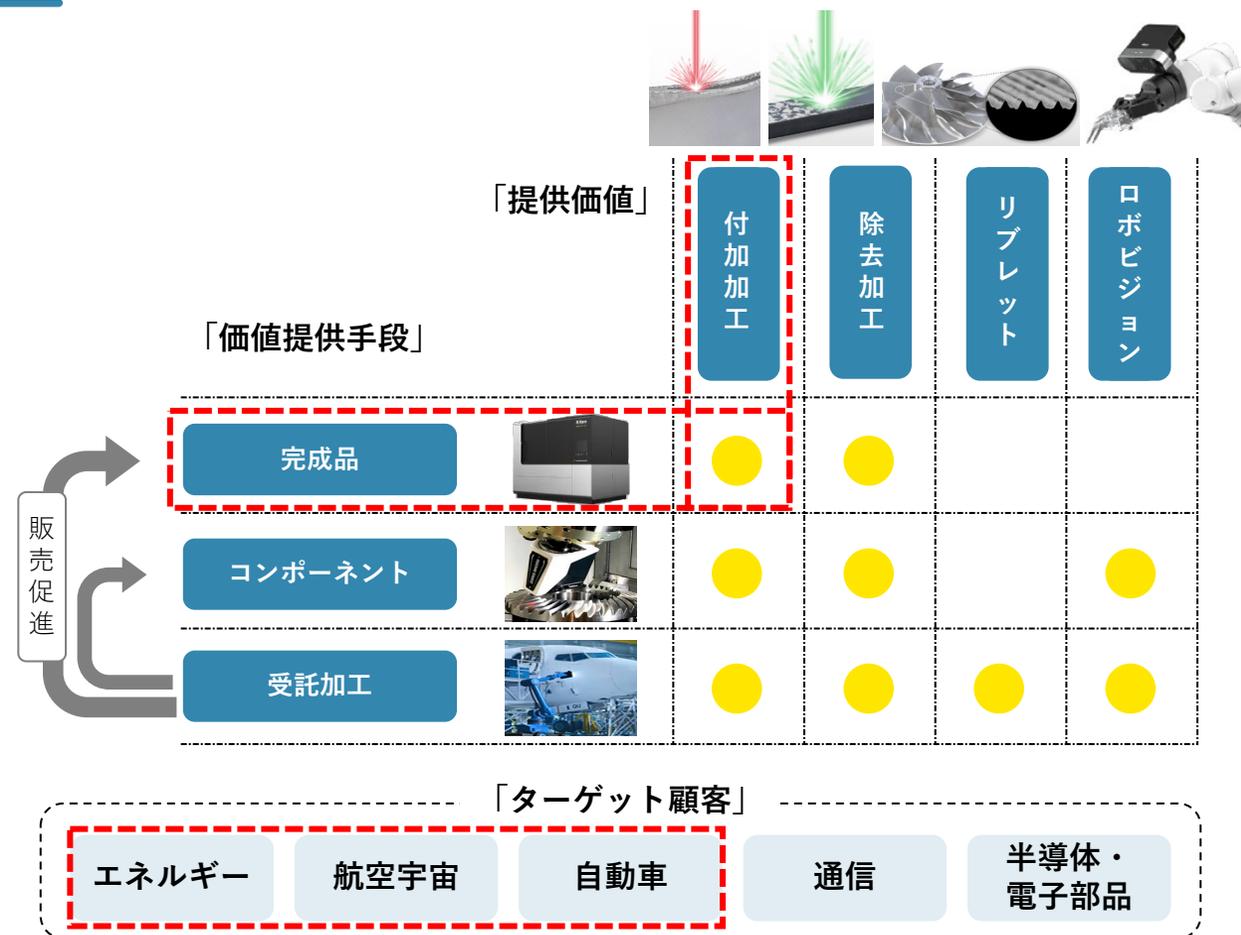
- 難削・複雑形状の高精度加工
- 燃費改善、発電効率向上
- 物体高速検知、ピック&プレイス高度化・効率化

当社の強み

- 高精度計測・Feedback加工・3Dアライメント、高速センシングなどの要素技術
- 高度なシステムインテグレーション能力

ビジネス展開

- 有望なアプリケーションを顧客と共同開発
- 付加/除去/リブレット加工・ロボットビジョンをソリューションとして提供



取引概要

- 当社は金属アディティブマニュファクチャリング（「AM」）装置の開発・製造における世界有数の専門会社であるドイツのSLM Solutions Group AG（「SLM社」）と本買収に関する投資契約を締結、全株式取得に向け公開買付けを実施することを決定、本買収に要する資金の総額は€622MM⁽¹⁾（840億円）⁽²⁾の見込
 - 2022年9月にSLM社から発行済株式数の約10%にあたる€45MMの増資を引受け
 - 1株当たり€20.00に相当する価格でSLM社の普通株式及び転換社債（但し、買付価格が転換価額を上回る転換社債に限る）に対する公開買付けを開始予定（「本公開買付け」）
 - SLM社の株式及び転換社債を保有するElliott International, L.P.、ENA Investment Capital LLP及びSLM社創業者のHans-Joachim Ihdeと、本公開買付けへの応募につき、取消不能契約を締結
- SLM社のスーパーバイザー・ボード及びマネジメント・ボードは、本件に対して賛意を表明
- 関係当局からの承認等を経て、本公開買付けは2023年1～6月に完了を想定（本公開買付けにおいて下限応募株式数は設定無し）

SLM社の概要

- SLM社はマルチレーザー技術を活用した高生産性・大型部品向け産業用金属3Dプリンターの開発・製造における世界有数の専門会社
- 宇宙航空、自動車分野等において、世界150以上の有力企業等に対して750台以上のLaser Powder Bed Fusion（L-PBF）方式の金属3Dプリンターを納入

本買収の意義

- 当社は、本買収を通じて、世界中の顧客に革新的なものづくりのソリューションを提供し、金属AMの分野における世界的リーディング・プレイヤーを目指す。また、デジタルマニュファクチャリング事業を戦略事業と位置付ける現行中期経営計画の一層の推進を目指す
- 本買収を通じて、当社は以下の実現を目指す
 - 成長が期待される金属AM領域で、ブランド力と市場シェアを獲得
 - 金属AM業界の主流であるL-PBF方式の製造・販売プラットフォームの獲得
 - SLM社のワールドワイドで多岐にわたる顧客や多様なアプリケーションの獲得
 - AM領域において経験豊富なSLM社のマネジメントと優秀なエンジニア、セールス人材の獲得

注記(1). 100%買収を前提とした完全希薄化後株式に基づいて算出。完全希薄化後株式は、発行済株式数に、増資により発行予定の株式数及びSLM社が発行している転換社債（但し、本公開買付けの買付価格が転換価額を上回る転換社債に限る）が全て普通株式に転換されたと仮定した場合の増加株式数を加味して算出

注記(2). €1あたり135.00円で換算

3. SLM社の概要 - サマリー -



概要

設立年	1996年
本社	ドイツ・リューベック市
上場市場	フランクフルト証券取引所 (Ticker: AM3D)
CEO	Sam O'Leary
従業員数	500人以上 (2022年6月時点)

主力製品

NXG XII 600 – 高生産性モデル



標準的なシングルレーザー対比の生産能力

20倍

12基のレーザー搭載

各1,000ワット

最大造形スピード

1,000 cm³/h

主要な指標

750台以上

3Dプリンター
納入実績

€85百万

売上高
(22/6 2Q LTM⁽¹⁾)

38%

対前年売上成長率
(22/6 2Q LTM⁽¹⁾)

39%

売上総利益率
(22/6 2Q LTM⁽¹⁾)

No.1

世界最速の
L-PBF装置

100%

金属AMに
注力

40%以上

従業員全体に占める
エンジニアの割合

30カ国以上

従業員の
出身国の数

主要顧客

納入実績

150社以上

Fortune 500企業や
各業界における
リーディング・プレイヤー



Porsche

BMW

Volkswagen

HONDA



KLS Martin
Group

RMIT
University

Swiss m4m
Center

BONE 3D



EMERSON

SIEMENS

Baker
Hughes



NASA

Blue Origin

Rocket
Factory
Augsburg

Collins
Aerospace



AIRBUS

BOEING

SAFRAN

Rolls Royce

注記 (1). Last Twelve Months (直近12ヵ月) の財務数値 (未監査)

3. SLM社の概要

- アディティブマニュファクチャリング市場の拡大とその理由



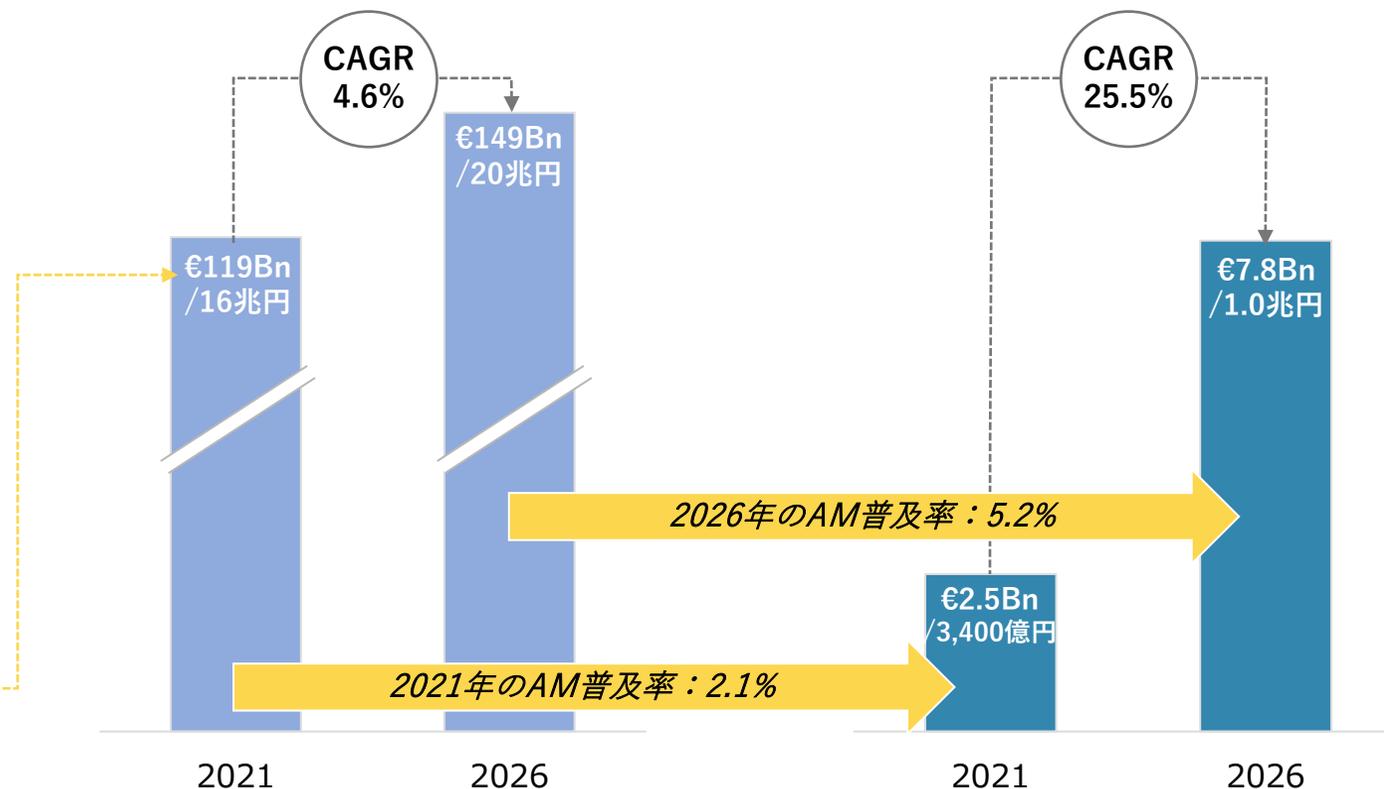
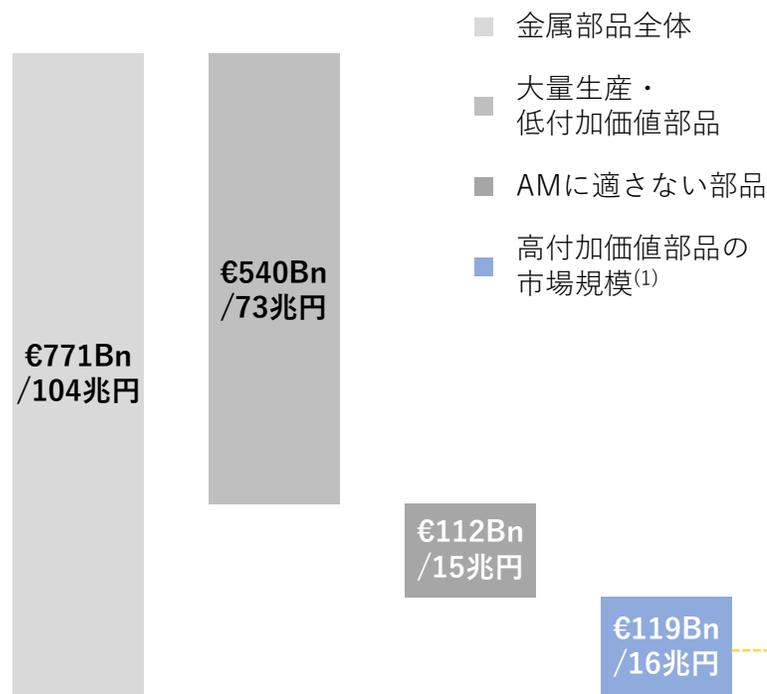
AMのメリット ・市場の見通し

- ・ AMの活用により開発期間・コストの削減や特殊造形への対応、大幅な軽量化が可能に
- ・ AMの普及率向上により、金属AM市場は中長期的な成長期へ

金属部品市場全体と
高付加価値部品市場の市場規模⁽¹⁾ (2021)

高付加価値部品市場の成長⁽¹⁾⁽²⁾
(2021-2026)

金属AM市場⁽¹⁾⁽³⁾
(2021-2026)



出所: AM POWER

注記 (1). €1あたり135.00円で換算

注記 (2). 理論的にAMが置換可能な市場規模の合計

注記 (3). 装置、部品製造や原材料を含む市場規模

3. SLM社の概要 - ポジショニングとテクノロジー

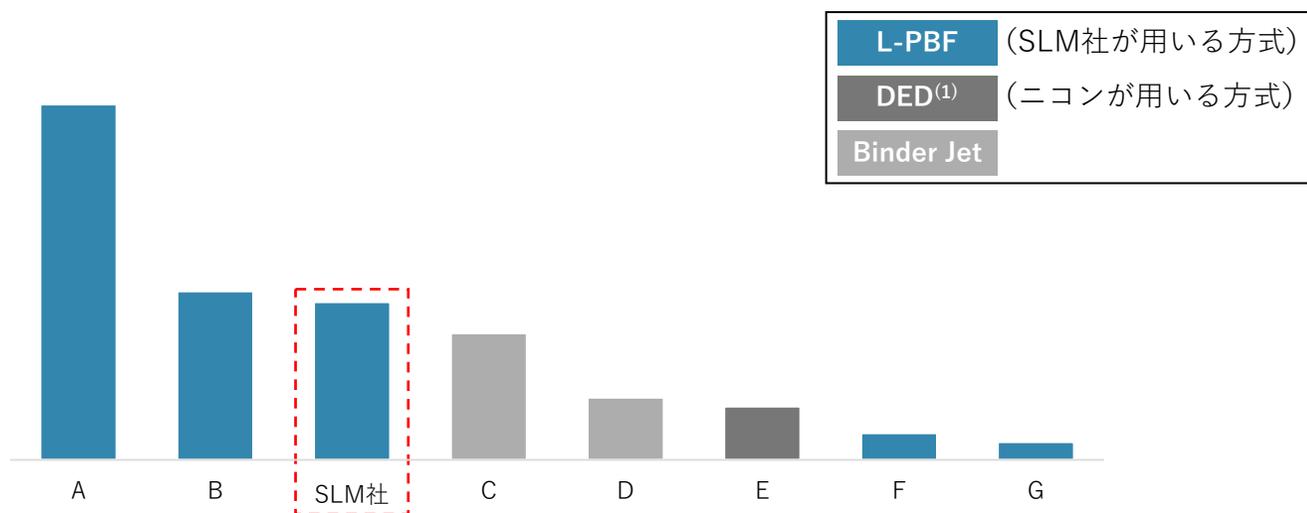


ポジショニング ・テクノロジー

- L-PBF方式を用いた金属3Dプリンターの開発・製造における世界有数の専門会社
- L-PBF方式は金属AM市場全体の80%以上を占め、市場を成長を牽引

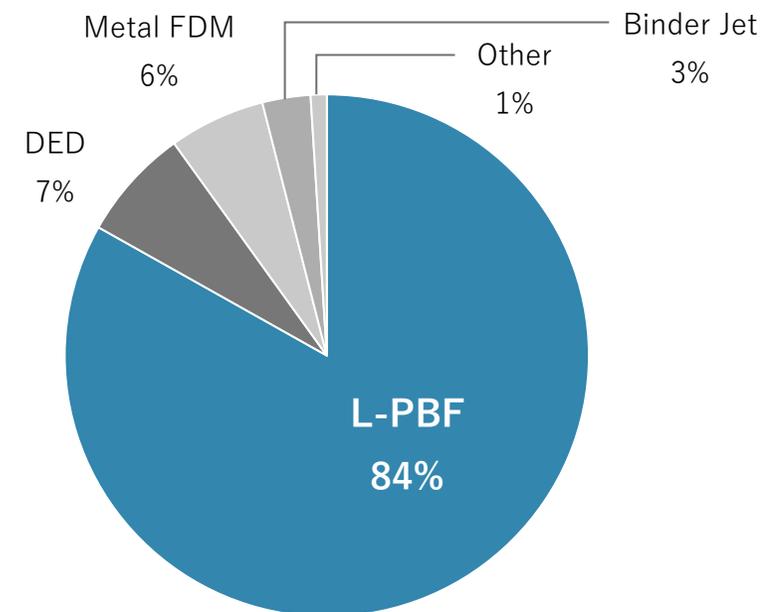
金属AM企業の売上高

当社調べ



2021年の方式別納入実績（台数ベース）(2)

出所: AM POWER



注記 (1). Directed Energy Deposition (指向性エネルギー堆積法)

注記 (2). 金属3Dプリンター方式についての詳細はP.18を参照

3. SLM社の概要

- 主力製品: NXG XII 600



主力製品

- NXG XII 600は、12基のレーザーを搭載する高生産性モデル

NXG XII 600 – 高生産性モデル

標準的なシングルレーザー対比の生産能力
20倍

SLM社の4基レーザー製品対比の生産能力
5倍

12基のレーザー搭載
各1,000 ワット

ズーム機能
**最大造形スピード
1,000 cm³/h**



高生産性
モデル

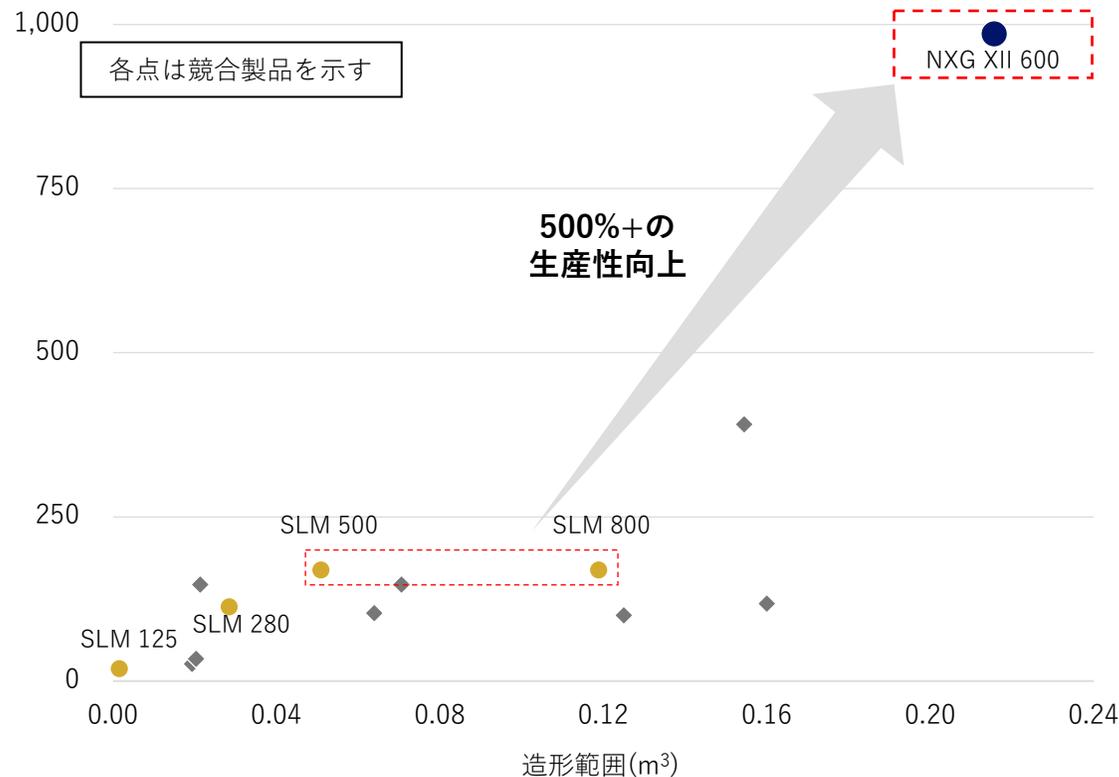
大量生産
及び大型部品の製造に最適化

幅広い積層
ピッチに対応

微細な造形や
精巧な造形に対応

ゲームチェンジャーとしてのNXG XII 600

造形スピード(cm³/hr)



4. 本買収の意義 － 戦略的意義と主要な事業シナジー



本買収を通じて、世界中の顧客に革新的なものづくりのソリューションを提供し、
金属AMの分野における世界的リーディング・プレイヤーを目指す

戦略的意義

- ・ 成長が期待される金属AM領域で、ブランド力と市場シェアを獲得
- ・ 金属AM業界の主流であるL-PBF方式の製造・販売プラットフォームの獲得
- ・ SLM社のワールドワイドで多岐にわたる顧客や多様なアプリケーションの獲得
- ・ AM領域において経験豊富なSLM社のマネジメントと優秀なエンジニア、セールス人材の獲得

主要な 事業シナジー

- ・ 共同開発を通じて製品開発及び製品ロードマップの推進加速
- ・ 当社の最先端技術や製造関連の知見を提供
- ・ 研究開発における協働及びDED方式とL-PBF方式の組み合わせにより、新たな革新的ソリューションを提供

5. 取引概要(1/2)



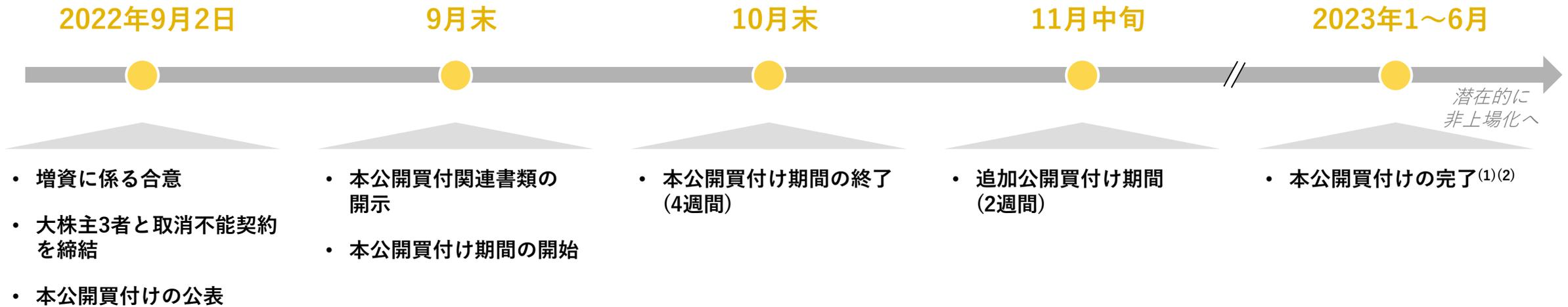
買収対価	<ul style="list-style-type: none">• SLM社株式の100%（完全希薄化後ベース）を1株当たり€20.00で現金対価により取得<ul style="list-style-type: none">- 完全希薄化後ベースの株式価値は€622MM (840億円)⁽¹⁾• SLM社株式の61.1%（完全希薄化後ベース）の取得を既に確保<ul style="list-style-type: none">- 当社はSLM社から発行済株式数の約10%（完全希薄化後ベースで7.3%）にあたる €45MM (61億円)⁽¹⁾を増資により引受け- SLM社の株式及び転換社債を保有するElliott International, L.P.、ENA Investment Capital LLP及びSLM社創業者のHans-Joachim Ihdeと、本公開買付けへの応募につき、取消不能契約を締結
本買収への賛同	<ul style="list-style-type: none">• 当社と SLM社は本買収に関する主要な条件について合意した投資契約を締結済み• SLM社のスーパーバイザリー・ボード及びマネジメント・ボードは、本件に対して賛意を表明
主な条件とストラクチャー	<ul style="list-style-type: none">• 本公開買付けにおいて下限応募株式数の設定は無し• 関係当局からの承認及びその他手続上の条件を満たすことが必要• Domination and Profit and Loss Transfer Agreement（支配及び損益移転契約）を3年間は締結しないことを確約• 本公開買付けの完了後、SLM社の非上場化プロセスを予定
キャピタルアロケーション	<ul style="list-style-type: none">• 本買収は中期経営計画におけるキャピタルアロケーションの枠組み内で対応• 原則、手元現預金にて対応
財務インパクト	<ul style="list-style-type: none">• 現中期経営計画期間である2025年度までの損益貢献は限定的である一方で、2030年に向けて利益貢献の加速を見込む• 詳細な財務インパクトについては本買収完了後に公表を予定

注記 (1). €1あたり135.00円で換算

5. 取引概要(2/2)



本件取引想定スケジュール



注記 (1). 公開買付け期間の終了から12か月後をLong-stop dateとする

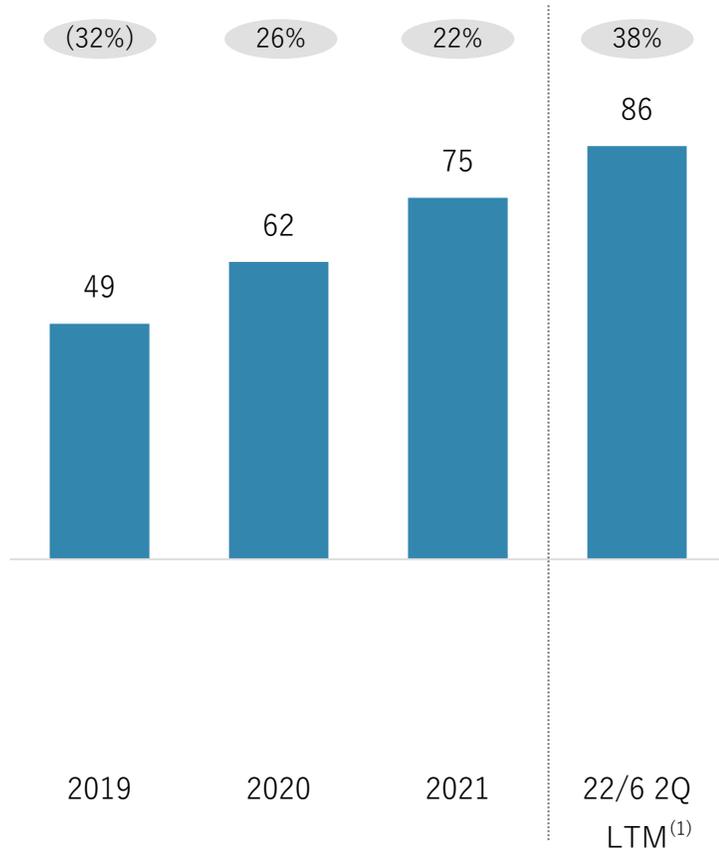
注記 (2). 関係当局からの許認可の取得及びその他手続上の条件を満たすことを前提とする

參考資料

売上高

百万€

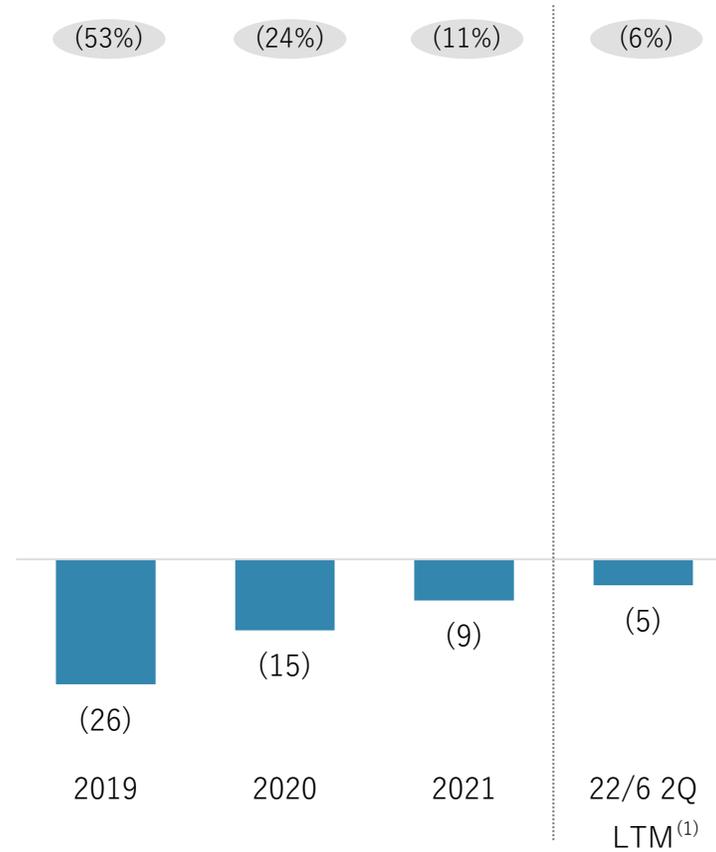
● 対前年成長率



EBITDA

百万€

● EBITDA マージン



貸借対照表

百万€

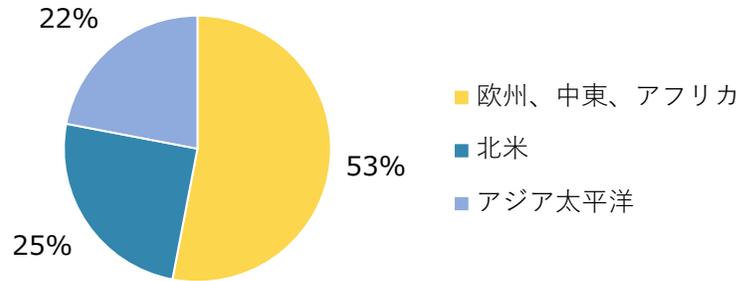
2019/12 2020/12 2021/12 2022/6

	2019/12	2020/12	2021/12	2022/6
現金及び現金同等物	25	18	24	37
総資産	136	126	149	175
有利子負債	67	78	81	107
自己資本	44	15	32	27

注記 (1). Last Twelve Months (直近12ヵ月) の財務数値 (未監査)

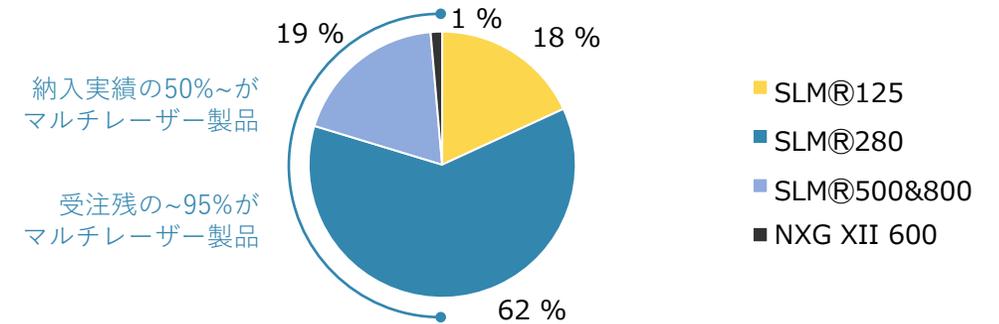
地域別納入実績

2022年2月時点



製品別納入実績

2022年2月時点



製品ラインナップ

	2009	2011	2013	2017	2020
	SLM®125	SLM®280	SLM®500	SLM®800	NXG XII 600
対象市場	多品種変動生産				大量・高生産
造形範囲 (mm ³)	125x125x125	280x280x365	500x280x365	500x280x850	600x600x600
搭載レーザー数	1	2	2 & 4	4	12
造形スピード (cm ³ /h)	最大25	最大88	最大171	最大171	1,000以上

出所: SLM社投資家向け資料

金属3D-Printing Types

Powder Bed Fusion
粉末床溶融結合法

PBF

Binder Jet

結合剤噴射法

DED

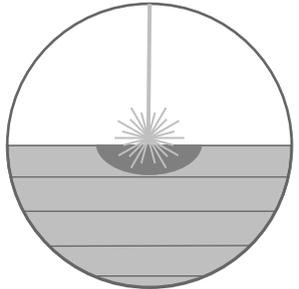
Directed Energy Deposition
指向性エネルギー堆積法

Metal FDM

Fused Deposition Modeling
金属熱溶解積層法

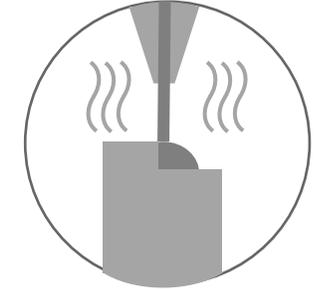
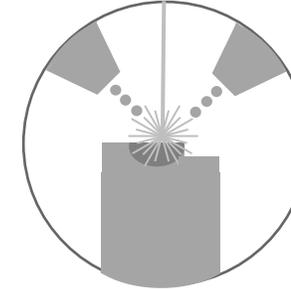
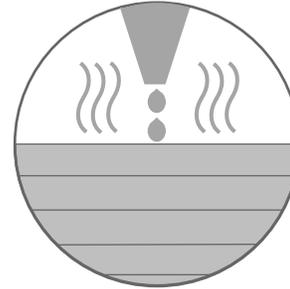
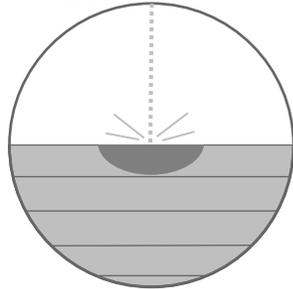
L-PBF

Laser-PBF
レーザーPBF



EB-PBF

Electron Beam-PBF
電子ビームPBF



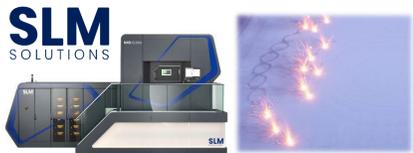
平らに敷き詰められた
金属粉末材料を
熱エネルギー(レーザー)
で溶融結合させる

L-PBFと同様で、
レーザーの代わりに
電子ビームを使用

平らに敷き詰められた
金属粉末材料に、液体の
結合剤を噴射して結合。
焼結などの後処理が必要

ノズルから金属粉末原料
を吹き付け、材料を
熱エネルギー(レーザー)
で溶融結合・堆積

ノズルから押し出された
原料(金属粉末と
可塑性樹脂の化合物)を
ヒーターで溶解結合。
焼結などの後処理が必要



- 本発表は情報提供のみを目的としたものであり、SLM社株式の売却を勧誘するものではありません。本発表はSLM社株式の購入の申込みを構成するものではなく、当社が何らかの表明を行うこと、又は法的拘束力のある合意を行うことを目的としたものではありません。本公開買付け（転換社債の公開買付けを含みます。以下同じ）に関する公示文書には重要な情報が含まれており、投資家及びSLM社株式の保有者は、当該文書を確認することを強く推奨いたします。さらに、本公開買付けの対象となるSLM社の有価証券の保有者は、公開買付公示文書の内容及び本公開買付けに関して十分な情報に基づく意思決定を行うため、独立した助言を得ていただくことを強く推奨いたします。
- ドイツ及び米国以外の国・地域における本発表の公表、送付、配布又は流布については、それらを規制するドイツ及び米国以外の国・地域の法令による規制を受けることがあります。ドイツ若しくは米国の居住者ではない方、又はその他の理由により他の法域の法令の適用を受ける方は、これらの法域の法令についてご自身で確認し、これを遵守していただきますようお願いいたします。
- 本発表は、そのリリース、公表又は配布が関連法令に違反することとなるいかなる法域においても、また、いかなる法域に対しても、その全部又は一部を問わず、リリース、公表又は配布を行うものではありません。
- 米国の居住者は、以下の事項をご確認ください。
 - 本公開買付けは、米国証券取引所法第14条(e)及び同条に基づくレギュレーション14Eに基づき、これに従って行われますが、本公開買付けは非米国企業の証券に対するものであり、米国以外の法域の開示・手続規則、基準及び慣行に従うこととなります。法域によっては、本発表の公表又は配布が違法とされている場合や、一定の範囲の方に限って認められている場合があります。
- また、本資料に記載されている当社グループおよびSLM社以外の企業等にかかわる記述は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。なお、別段記載のない限り、本資料における当社に係る財務情報はIFRSベースの数値（本邦の管理会計基準を含む）を、本資料におけるSLM社に係る財務情報はドイツで採用されている会計基準ベースの数値を使用しています。

- 本発表は、当社、買付者及びSLM社に関する「将来に関する記述（forward-looking statements）」またはそれに該当しうるものを含んでおります。本発表に記載される過去の事実以外の記述は将来に関する記述であることがあります。「～を目標としている（targets）」、「～を計画している（plans）」、「～と考えている（believes）」、「～と予想される（expects）」、「～を目的としている（aims）」、「～する意向である（intends）」、「～するつもりである（will）」、「～する可能性がある（may）」、「～が期待される（anticipates）」、「～と見込まれる（estimates）」、「～と予測する（projects）」、及びこれらに類似する意味の単語や言葉、又はそれらの否定文は、将来に関する記述です。将来に関する記述には、(i) 今後の資本支出、費用、収入、利益、シナジー効果、経済動向、負債、財務状況、配当政策、損失及び将来予測、(ii) 事業及び経営戦略、及び、本公開買付けによって当社、買付者又はSLM社にもたらされる潜在的なシナジー効果及び事業の拡大と成長、並びに (iii) 当社又はSLM社の事業に対する政府規制の影響に関する記述を含みます。
- 将来に関する記述は、期待されている結果に重大な影響を与えうるリスクや不確実性を伴い、一定の重要な前提に基づいています。多くの要因により、実際の結果は、将来に関する記述において想定又は示唆されていたものと著しく異なることがあります。かかる不確実性やリスクに鑑み、本発表を閲覧される方は、その記述が行われた日付け時点における予想でしかない将来に関する記述に過度に依存しないようご注意ください。当社、買付者及びSLM社は、適用法令により義務付けられる場合を除き、本発表に含まれる将来に関する記述又はその他の記述を更新する義務を負うものではありません。
- 本発表に記載又は言及されている記述は、一切、収益予想として行われているものではありません。

